

カミノトピックス

地域に根ざした保育園を目指す

今回ご紹介するのは、札幌市西区八軒に4月開設予定の『社会福祉法人 夕張みどりの会 八軒西みどりの保育園』様をご紹介します。

～保育理念～

- 人と人との関わりを大切に、思いやりや自主性を育む。
- 八軒西みどりの保育園では、家庭と園の生活リズムを整えながら、1日1日を大切に、出会いや新しい発見を通して子どもの成長を見守ります。

～保育目標～ 生きる力を養い、喜びを大切にします。

1. 新しい発見～自然とのふれあいをとおし、様々なことに興味・関心をもち、好奇心を育てる。
2. 全身運動～運動をとおし、心とからだがたくましくなる。
3. 協調性～集団をとおし、仲間の大切さや思いやりがもてる。
4. 世代間交流～高齢者との交流をとおし、人権や社会を知る。

～保育方針～

1. 一人ひとりの子どもの主体性を尊重する。
2. 一人ひとりの成長に合わせた生活リズムを整える。
3. 子ども相互のかかわりを重視し、集団としての成長を促す。
4. 子どもが安心感をもって、安全に過ごす環境をつくる。
5. 高齢者との交流等、様々な人と関わる状況をつくる。
6. 保護者と一緒に子どもを育てていく視点をもって支援する。

上記の理念、目標、方針を掲げ、高齢者との世代間交流を通して地域に根ざした保育園を目指すそうです。年間イベントとして、「春」には入園式、子どもの日、交通安全教室、「夏」には夏お楽しみ会、七夕、運動会、敬老会、「秋」にはバス遠足、社会見学、「冬」にはクリスマス会、新年お楽しみ会、節分、ひなまつり会、お別れ会、卒園式を予定しているそうです。その他、同建物内に「ショートステイ八軒西紅葉園」も開設予定だそうです。「全室個室」－個人のプライバシーが守られ、生活空間はユニット型になっており、利用者と職員が接する機会が多くあり、信頼関係を構築できるゆとりがあるそうです。「家庭的な雰囲気」－利用者が自宅で過ごしている時の生活スタイルを尊重し、自分らしい生活を送っていただけるようサポートするそうです。「必要なときに安心して使える」－40部屋をご用意しておりますので、必要なときに気軽に安心して利用出来る施設を目指すそうです。

今回お話を聞かせていただき、保育園に通園される子どもたちは、高齢者との世代間交流が日々の生活で体験することができ、この体験は、他ではあまりできなく大変素晴らしいことだと感じました。 (談：W.F・坪井)



建物の中はユニバーサルな設備になっています



ロゴマークは、夕張メロンの丸型に夕張で産出するアンモナイト化石に紅葉山の紅葉をちりばめたそうです

最近、TVや雑誌などで「文房具」についての特集などが流行ですが、先日もTVでランキング発表がありました。実はなじみのない商品もあり、文具の奥深さを実感しました。

さて、今回ご紹介するのはランキングで多くの商品が選ばれた「コクヨ」の新商品です。

まずは、「テープカッター」です。よくポスター掲示やテープをはがしやすいようにと端を折って「つまみ」を作って使うことはありませんか？ そんな作業をテープカッターがやってくれるすぐれ物のテープカッター「Tumam de HAL (つまんでハル)」です。(品番：T-MC1 定価：¥2,100 税込) つまみのないテープもできます。

もう1点は、瞬間接着剤です。よくある瞬間接着剤は透明の液体なのでどこにどれだけ塗ったかわからなくなることはありませんか？ 塗ったところが一目でわかるように塗ったときは「赤」、ミスなしで適量に塗ることができます。しばらくすると透明に変わりますので、心配無用。

瞬間接着剤「レッドテック」液状タイプとゼリー状の2タイプ(液状 タ-K500 定価：¥472 税込・ゼリー状 タ-K501 定価：¥504 税込)以上、お試しいただいて損のない商品だと思います！いかがですか。



今回は千歳市上長都で長年にわたり商売をされている『北央三菱自動車販売株式会社（高慶康博社長）』様（以下北央三菱様）を紹介いたします。北央三菱様は昭和54年に市内に地元自動車ディーラーとして今日まで千歳・恵庭地区で三菱自動車をメインとした販売・メンテナンスサービスを行なっております。



昨年秋に工場内の水銀灯と屋外の水銀灯照明をLED照明に交換して省エネルギー化を実現いたしました。この取替工事に際して経産省の補助金を活用した取組を行いましたので経緯を含めてご担当の住友マネージャーにお話を伺いました。

Q：交換後のご感想は？

A：明るさが想定より明るく以前に比べると2倍から3倍になりエンジニアから喜ばれています。

Q：弊社から補助金活用（24年度エネルギー使用合理化事業者支援事業）のご提案をさせていただきましたが、実際のご苦労は？

A：まずは申請期間が短いことと書類の多さには苦労しました。また、交換後の完成書類についても証拠写真をすべて添付したり、何度も書類の文言変更で東京の受付窓口とのやりとりもありましたが無事に認定をいただいて補助金を利用することが出来ました。

Q：省エネについては？

A：取替後半年が経ちますが、電気使用量は会社全体で前年比15%以上の削減が来ています。今冬の省エネ期間においても企業として貢献できたと考えています。

今回の補助金申請については弊社から申請ノウハウをご提供させていただく中で、数度にわたる変更含め住友様には大変ご迷惑をおかけしましたが、導入後のメカニックの皆様始め住友様、そして社長様の笑顔を見届ご提案した内容に間違いのないことを確信しました。

お近くをお通りの際、またご商談の間には北央三菱様の外灯と工場内LEDをご覧になっていただければ幸いです。（談：神野）



住友マネージャー

※外灯 導入前(200W)



導入後(90W)



※工場内 導入前(400W)



導入後(110W)



大学ってどんなところ？

今回、私の大学生時代の恩師の千歳科学技術大学・グローバルシステムデザイン学科の山林由明教授に大学での研究等についてお話をうかがいました。

元々は、NTTの研究所にて光ファイバーに関する研究されており、平成18年に千歳科学技術大学光科学部光応用システム学科教授になられました。

Q：大学の教授になる理由はなんだったんですか？

A：会社でマネジメントするより、将来は大学等で深く研究をしたいと考えていました。そんな時に、千歳科学技術大学の教授というお話があり引き受けたのです。

Q：先生の研究室の特色はなんですか？

A：基本的には学生の意志を尊重し、やりたいことを研究してもらっています。私が研究テーマを学生に押し付けてやらせるよりは、学生が自分で考えて興味を持って研究をした方が、学生は責任をもって最後まで頑張って研究をしますからね。

Q：研究テーマを思いつく秘訣はなんですか？

A：日々、「もったいない」と色々な事象に対して思うことです。無駄にしていることを「効率よく出来ないか？再利用できないか？」と思うことです。今考えているのは、支笏湖の温泉って人が入るには支笏湖の水を使って人が入るように温度調整して、その時の温度差で発電が出来ないかなんて考えています。

今回は、普段は一般の方には中々知ることが出来ない大学の研究についてご紹介出来ればと思い取材をさせていただきました。

この度は、年度末のお忙しい中取材に応じていただき大変ありがとうございました。やはり、持つべきものは「恩師」です。

（談：SINKA・高岡）



山林 由明教授

光通信

- マルチモードファイバーを用いた超高速伝送
- ビル内既存MMFの有効利用
- 最低モード伝播で100G/75km伝送

光計測

- 机上搭載型光近接高度計—防災センサNW
- 水上機の電光誘導安全確保のための水面精密検出

地球のため、人のため

大胆な発想と細心の考究で光通信/光計測に新たな境地を開拓する

- ソリッド等化回路
- 非線形光効果を用いた全光等化回路
- 超低消費電力
- バッファレス光ルーター
- 自己保持型スプリット方式を用いた正逆モードのグating
- 人工雪生成ノズルに関する計測技術
- ノズルから吐出される氷滴速度・外径の連続計測
- 低温差での発電

山形研究室 研究概要

山林教授が研究している主な事業です。学科の名前よりあまり身近にないと思われるかもしれませんが、直接ではなくても、わりと日々の生活に関係することが多くあります。